



3月17日、普代小学校で卒業式が行われました。今年卒業する児童は6年前の東日本大震災直後に入学した児童たち。不安を抱えながら入学した児童たちは、大きな希望を胸に小学校を旅立ちます（関連記事 24頁）

## 震災と共に入学 復興と共に卒業



今月の内容

征屋村長の施政方針演述、29年度予算 ..... 2~11 村内の人の動き、ようこそ地球村へ、鵜島神楽宿ツアー、春の訪れを告げたワカメ漁ほか村の話 ..... 12~15	みんなのひろば ..... 16~19 暮らしの情報、カレンダー、各課から ..... 20~23 ウォッチング ..... 24
--	---

笑顔満ちあふれるふだいへ

# 震災復興の成果を次代へ！



杵屋村長を述べる所信

## 復興事業の全てが完了

平成29年第1回村議会定例会が3月7日から10日までの4日間開かれ、29年度の予算など21議案が原案のとおり可決されました。初日の施政方針演述で杵屋伸夫村長は「震災復興事業の成果などを人口減少の抑制や産業・経済の活性化にもつなげながら「笑顔が満ちあふれた北緯40度の地球村ふだい」の実現へ向け前進してまいります」と所信表明し具体的な考え方などを明らかにしました。

昨年発生した台風災害からの復旧完了や村の活性化と成長を目指した施政方針演述の、主な内容や予算などについてお知らせします。(2ページ11ページ)

昨年8月の台風10号災害で住宅の浸水被害などに遭われた皆さまに衷心よりのお見舞いを申し上げます。また、東日本大震災から6年が経過しました。あらためて、犠牲になられた方々に対し、謹んで哀悼の意を表し、被災者皆さまに心からのお見舞いを申し上げます。

### 復興事業、28年度で完了

平成28年度は、「震災復興の総仕上げ」や「地方版総合戦略のレベル

アップと加速化」、「台風10号災害からの復旧」などに全力で取り組んでまいりました。震災復興は、復興事業の全てが本年3月末に完了となります。総合戦略の推進は、「青の国ふだい」のあらゆる資源を生かす産業・経済システムの育成を柱とした加速化交付金事業などの推進に懸命な取り組みを行っております。台風災害の復旧は、被災者の生活再建支援や災害廃棄物処理などにおおむねのめどが立ち、公共土木施設などの本格復旧工事も順次進めており、村民の皆さまをはじめ、村議会や関係



親愛の称「キラウミ」の愛称で生まれ、震災前にも増した村づくりが行われています

### 施策 1

#### 平成28年8月発生からの復旧震災復興の成果を次代へつなぐための施策

「台風災害での村道などの復旧を完了させるほか、「地方版総合戦略の本格展開」と「後期総合発展計画事業の着実な推進」に全力で取り組めます。

#### 台風災害の復旧完了へ

土木施設などの復旧事業は、平成28年度からの繰越事業となる村道14カ所(8038万円)、橋梁1カ所(1億8200万円)、農業施設1カ所(894万円)や平成29年度事業となる簡水施設1カ所(4000万円)などの年度内完了を期してまいります。

なお、県事業となる普代川(3カ所)、茂市川(4カ所)につきましても県と連携し早期完了に努めてまいります。また、住宅再建への村単支援(1件、200万円)を予定し、みなし仮設家賃補助や代替村営住宅使用料免除も継続し、被災者の生活再建を支援してまいります。

#### 総合戦略を本格展開

昨年1年間の人口減少数は△36人



村道などの復旧を完了させ、台風災害の年度内完了を目指します

でした。要因別では、自然増減が△35人(出生7人、死亡42人)、社会増減が+3人(転入79人、転出76人)、その他の増減が△4人です。依然として出生数の減少が続く厳しい状況にあります。地方版総合戦略を村を挙げて推進し、軌道に乗せられるよう取り組んでまいります。

「結婚・子育て等支援」は、い

ポ入会助成(10万円)や不妊治療費助成(75万円)、妊婦交通費助成(22万円)、育児祝金支給(325万円)、保育料・給食費の無料化(1684万円)、高校生までの医療費無料化(336万円)、育英奨学金の貸与(144万円)などを行ってまいります。

また、若年層の定住促進のための新卒者等雇用支援(360万円)や新規漁業者就業支援(478万円)を行うとともに、人の流れづくりや人材確保などに資するよう、テレビ等情報発信委託(1160万円)、地域おこし協力隊受入(1385万円)(1名増員)、華のまち(早咲き桜)プロジェクトを進める外部専門家招聘(555万円)、大学連携の推進(306万円)に取り組めます。

安全安心な暮らしの支援は、地域活動拠点集会所の整備(8979万円)や見守り・買物支援を強化する集落支援員設置(331万円)を行います。



みちのく潮風トレイルのPRを強化します  
(みちのく潮風トレイルのウォークイベント)



担い手の確保・育成に努めます  
(漁業者支援認定証交付式)



各芸能団体の保存・伝承活動を支援します  
(子ども神楽節)



幼・小・中一体となった教育の充実に取り組みます  
(平成28年度普代小学校運動会から)

## 施策 2

### 教育・スポーツ・文化の振興と交流の拡大 活力ある産業を育てる施策

幼・小・中の連携一貫教育をさらに充実させ、生涯スポーツや芸術文化などの振興も図ります。また、各種産業の活性化を図り、所得の向上も目指します。

#### 教育分野の充実を図る

普代村の未来を担う子どもたちの「生きる力(知・徳・体のバランスのとれた力)」をより一層育むことを目指し、子ども園、小・中学校、家庭、地域の連携強化による教育力の向上を図るとともに、村民の皆さまが生涯にわたり生き生きと学び続ける機会の実現、文化・伝統芸能の振興やスポーツ交流の拡大などに取り組んでまいります。

子ども園は、一人一人の成長に即した適切な指導を行うなどの質の向上に取り組みながら、小・中教育へのつながりに配慮した運営に努めてまいります。

学校教育は、小中一貫教育の深化を支えながら、中学校のパソコン更新(279万円)や小学校への網戸設置(73万円)などの環境整備も行います。またニーズなどに応じた学



昨年北緯40度運動公園野球場で行われたいわて国体軟式野球競技

習支援を行う特別支援員(1142万円、6名)や地域教育コーディネーター(157万円、2名)を配置するとともに、学習塾(114万円)や放課後子ども教室(295万円)も設置し、学力の定着・向上なども支えてまいります。なお、台風災害などの影響で遅れている小中一貫校の建設に向けた整備方針の策定作業にも取り組んでまいります。

社会教育は、その成果が地域づくりへの参画につながることを踏まえ、震災学習にも資する芸術鑑賞会(100万円、サカモト・ミュージック・スクール公演)を行うなど機会

#### 漁業者の担い手確保へ

水産業は、新規漁業者支援協議会による担い手の確保・育成や磯資源の安定化(1000万円、アワビ・ナマコ放流)を支えるとともに、漁

ながら、黒崎・北山崎間の一部復旧工事を県とともに進めてまいります。また、普代浜キラウミ公園は、諸施設整備(1500万円)やPRイベント(98万円)などを行い、魅力ある観光交流スポット化を推進してまいります。

#### 観光・商業を活性化

や倒木などの活用を促すまきストーブル利用助成(20万円)も行い、山林の適切な管理・保全に資してまいります。また、豊かな森林づくりにつながるよう、久慈地方森づくり大会(13万円)を本村で開催します。

#### くろさき荘の誘客強化

国民宿舎くろさき荘は、震災復興特需が薄まる中で台風災害の復旧需要に応え、震災前を上回る宿泊者数(震災前6219人/年↓27年度822人/年↓28年度見込8950人/年)を確保しております。今後も観光誘客へのシフトを強め、健全経営を期してまいります。なお、屋根(380万円)や各階廊下床(128万円)の修繕を行うなど、より快適で安全・安心な施設となるよう努めてまいります。

#### 農林業の支援を一層強化

農業でも、担い手の育成支援(25万円、2人)を行うとともに、園芸施設の整備(179万円)や土壌消毒(44万円)、種子購入(29万円)、寒じめほうれん草など、新作物チャレンジ(20万円、2団体)、未利用ハウス再活用(17万円)などへの助成を行います。また、向野場地区での遊休農地解消(2畝)や鳥獣防除対策の強化にも努めてまいります。

林業は、シイタケ生産者の減少が続く厳しい状況にあります。原木シイタケの植菌助成(207万円)による生産の維持に努めるとともに、コナラ造林助成(52万円、3畝)

観光・交流の振興は、「ふだいまつり」や「海フェスタinふだい」などへの積極的な支援(704万円)を行い、誘客の拡大などに努めてまいります。みちのく潮風トレイルはPRなどを強化し、利用促進を図り



くろさき荘では観光誘客を強化します



三沿道の工事が促進されるよう連携した取り組みを行います



村営住宅の長寿命化改修などを行います(村営南浜住宅)



質の高い福祉サービスを安定提供します(平成28年村敬老会)



高齢者の生きがい活動の充実に努めます(シルバー人材センターの草刈活動)

### 施策 3

**保健・医療・福祉や環境保全対策、生活環境充実のための施策**  
保健・医療・福祉が連携を強め、健康づくりや介護予防を推進し、再生可能エネルギーや生活環境も整備して、より一層の居住環境の改善へ取り組みます。

#### 予防接種の無料化を継続

少子高齢化や核家族化が急激に進行していく中で、村民の皆さまが心身ともに健やかな生活を送れるよう、保健・医療・福祉・介護の連携による心身の健康づくりや介護予防などの充実に一層努めるとともに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための地域包括ケアの推進に取り組めます。また、子どもを安心して生み育て、高齢者や障がい者などの社会参加が図られ、支え合いと助け合いの活動などが一層展開される村づくりにも努めてまいります。

一般保健活動は、特定健診の受診率向上のための一部負担の免除(554万円)を行い生活習慣病や心の病の改善に取り組むとともに、インフルエンザ(707万円)や肺炎球菌(46万円)などの予防接種の無料化も継続してまいります。

#### 良質な福祉サービスを

高齢者保健福祉は、介護保険外となった介護予防・日常生活支援総合事業の充実と円滑な実施に取り組みとともに、小規模多機能ホームへの運営などの助成(710万円)や介護職確保への支援を行うなど普及福祉と連携し、質の高い福祉サービスの安定提供に努めてまいります。また、臨時福祉給付金支給(繰越、1050万円(2万円×700人))やシルバー人材センター運営補助(240万円)、福祉バス購入(2005万円)なども行い、高齢者の生きがい活動などの充実を期してまいります。

また、今後の福祉施策や地域の取り組みを総合的かつ計画的に推進するための高齢者並びに障がい者の福祉計画の策定(53万円)に取り組みとともに、看護・介護職の養成奨学

#### 一般ごみの減量化が急務



ゴミの減量化が急務です(28年度クリーンアップ大作戦)

廃棄物対策は、一般ごみの減量化と資源リサイクルが急務であり、家庭での生ごみ処理の推進や分別回収の徹底、古着・小型家電・雑紙・廃プラのリサイクルの徹底に努め、リサイクル活動への助成(21万円)も継続してまいります。

再生可能エネルギーの活用は、平成28年度に行った公共施設等省エネ化基礎調査を踏まえ、カーボンマネ

ジメント事業(2/3国補助)の提案に向けた作業を進めます。また、民間事業者が行う、芦渡地区村有地(4・1畝)での太陽光発電接続認可や黒崎・茂市・萩牛地区民有地(757畝)を含む地域での風力発電事業にも適切な協力を行うとともに、各家庭の太陽光発電も村単助成(3戸、45万円)により普及の後押しをしてまいります。

生活環境整備は、南浜住宅の一部移転事業(4棟、8150万円)や芦渡住宅の長寿命化事業(3棟、650万円)を行うとともに、個人住宅リフォーム助成(20戸、200万円)を継続し、総合的な居住環境の改善を支援してまいります。

汚水処理は、普及率(27年度末で38・5割、県平均79割)のアップが急務であり浄化槽設置補助の村単かさ上げ(8戸、550万円)による普及拡大に努めてまいります。

水道施設は、普代簡水の老朽管更新(2000万円)への再着手や三陸沿岸道路工事の支障管移設(1000万円)などを行いながら安定供給に努めてまいります。

#### 各道路や橋梁を強化

道路整備は、繰越事業の普代駅前

1号線(3億9000万円)や継続事業の堀内中央線(1370万円)、黒崎港線(2000万円)の改良を進めます。また、普代平井賀線改良(2000万円)への着工や長寿命化計画に基づく道路補修(1億円)、普代橋補強(1億3000万円)に新規着手するよう取り組みます。岩泉平井賀普代線では、太田名部地区の防災工事と大沢橋補修工事が、三陸沿岸道路では、3年後に供用の尾肝要・普代道路や白井トンネル(2058畝)の掘削が続く野田・久慈道路の工事が促進されるよう県や三陸国道事務所と連携した取り組みを行っています。

高齢者などの生活の足である村営バスは、平成28年度から実施している無料化の継続により、村民の皆さま

#### 安全安心な普代村に

まや観光客の利便性の向上を図り、バス待合所(2カ所、259万円)の整備も行ってまいります。

河川砂防整備は、村管理河川の堆積土砂の除去(521万円)を当初予算化で鋭意取り進めるとともに、県が行う上区地区(普代の沢)での砂防事業の実施にも協力して取り組みてまいります。

消防防災は、震災の経験や地球温暖化による災害状況の変化などを踏まえ「いつでも、どこでも、何でもある」を肝に銘じ、地域防災力の強化に村民の皆さまと協働で取り組み、火災予防啓発の再徹底を期し、無火災に努めます。施設整備は、高規格救急車の整備(4006万円)を行うとともに、太田名部防潮堤の機能維持や各陸間施設の遠隔操作化を支援してまいります。

交通安全は、通学路交通安全プログラムに基づく取り組みやグリーンロードの茂市地区県道交差部付近の改良工事(500万円)を予定するとともに、関係団体と連携し啓発物品(18万円)の配布なども行い、飲酒運転の撲滅などを徹底し、交通事故のない村づくりに努めます。

「いつでも、どこでも、何でもある」を肝に銘じ防災力を強化しましょう(平成28年の台風10号による豪雨災害)



「蘇活」の歩みを続けて行きます！



台風災害からの早期復旧を目指します



職員の接客改善に努め、村民の皆さまに親しまれる明るい役場を目指します



老朽化対応などを施し、災害に強いインフラの整備を進めます

## 施策 4

### 行財政改革などを推進する施策

村民と行政の協働の村づくりを進め、村民参画の拡大を進めます。職員の資質向上に積極的に取り組むほか、久慈広域連合の事務事業の円滑な推進に努めます。

### 村民の満足度を向上

少子高齢化や人口減少を克服しつつ、魅力あふれる普代村を創生していくためには、全村民、産業団体、諸企業、自治会などの諸団体、議会、行政などが、一層にも協働して村を経営することが重要であります。また、複雑多様化する諸課題の効果的な解決にもつながるよう、若者や女性、高齢者などの参画の拡大にも努めてまいります。

行政改革は、村民アンケートで、保健・医療などへの満足度が高い一方で村道管理や産業振興策の充実が求められております。インフラの老朽化対応や生活と生産の現場に寄り添った取り組みをさらに強め「住みたい・働きたい・帰りたい」の思いが高まるよう、満足度の向上に努めます。そのためにも、職員の資質向上に取り組むとともに、時代の変化

### 広域行政を連携し推進

視野に入れつつ、昨年の台風災害のような不測の事態にも対応できる水準の維持に努めてまいります。

広域行政は、久慈広域連合での、地域包括ケアの構築を進めながら、平成30年度を初年度とする次期事業計画の策定などに取り組む介護保険事業や救急・救助・防災力の強化などを期す消防防災事業、汚泥再生処理施設整備に向けた諸調査やごみ焼却場の長寿命化に取り組む衛生事業の円滑な推進に構成市町村とともに努めてまいります。

また、沿岸的障害児組合での良質なサービスの提供なども引き続き支えてまいります。



小型家電回収などで連携した取り組みを行います

に適応した柔軟な発想と行動力を十分に発揮できる職場環境づくりにも努めます。なお、観光・交流・物産関係の現業分野は、4月から運営開始予定の株式会社青の国ふだいに移行し、民間感覚の導入と機動力を強めた効率的な事業展開を図り、地方創生施策の効果を高めることにもつなげていきます。



4月3日に設立された「(株)青の国ふだい」。2月24日には設立に向けた発起の賛同者らによる準備会が行われました

財政運営は、国の交付税特会の財

## 渾身の力を傾注し 魅力あふれる青の国ふだいへ

以上、主な施策などについて申し上げます。平成29年度は、台風災害からの早期の復旧完了を期しながら、地方版総合戦略の本格展開による「まち」が元気で「ひと」が輝き「しごと」と「くらし」が調和する村づくりや、後期総合発展計画事業の着実な推進にもよる、観光・交流・物産の活力や魅力がますますにも高まる「青の国ふだい」づくりに渾身の力を傾注した取り組みを推進してまいります。

村民の皆さまをはじめ、議員各位並びに関係諸団体の皆さまには「広報ふだい」にも紹介され、役場庁舎村民ホールに掲示の書「蘇活（よみがえるなどの意）」（全日本書道連盟正会員、高坂修司先生寄贈）のごとく、震災復興事業を完遂した本村が、将来に向け生き生きと蘇生していく蘇活の歩みを日々続けるよう、今後も、特段のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の所信の表明といたします。



渾身の力を傾注し、魅力あふれる青の国ふだいを創生しましょう

源不足を補うために村が借入れられる臨時債（100億円）や過疎・辺地債（70億円）、100万円）や過疎・辺地債（70億円）、80億円）や過疎・辺地債（70億円）、災害復旧債（100億円）や過疎・辺地債（70億円）などの優遇起債の積極活用により単純村債残高が増加傾向にあります。一方、実質公債費比率（H25、13・8%→H26、12・3%→H27、11・7%）の低下が続く、将来負担比率も低水準（H25、16・3%→H26、0%→H27、3・3%）で推移するなど実質負担の累増は抑えられ健全性は確保されております。

今後の財政指標の動向を注視しつつ、医科診療事業やダム管理事業のように税財源充当が抑えられる取り組みや諸事務事業のコスト削減、集中と選択の強化などを進め、一層の健全化に努めてまいります。また、財政調整基金は、標財規模の64%を超えて（14億1100万円）保有しておりますが、今後の大規模事業も



平成29年度の当初予算が、3月定例会で決まりました。一般会計当初予算は27億4700万円(前年度比13・3%減)です。本年度は橋梁長寿命化や道路改良、地域活動拠点集会施設整備などを行い、昨年の台風災害からの復旧完了を目指しつつ、活力ある村づくりを進めます。

**村債が大幅に減**  
一般会計予算は、村の基本的な仕事に充てるお金のことで、歳入と歳出に区分されます。主な歳入は、村税が2億1079万円(前年度比6・4%増)で、国から交付される地方交付税が14億3496万円(同7・0%減)、村債が3億6930万円(同32・3%減)。各補助金や交付金で国庫支出金は3億5486万円(同26・9%減)、県支出金は8237万円(同10・1%減)とそれぞれが大幅な減となりました。

**土木費が大幅増**  
主な歳出は、総務費が5億2580万円(前年度比12・9%増)、災害復旧費は大幅に減少し59万円(同94・9%減)となりました。また土木費は、道路改良工事や県営漁港の基盤整備事業などの一部完了により、4億6597万円(同22・2%減)となりました。特別会計の予算総額は9億9590万円(0・1%増)となっています。

# 29年度の当初予算は

橋梁長寿命化や道路改良、地域活

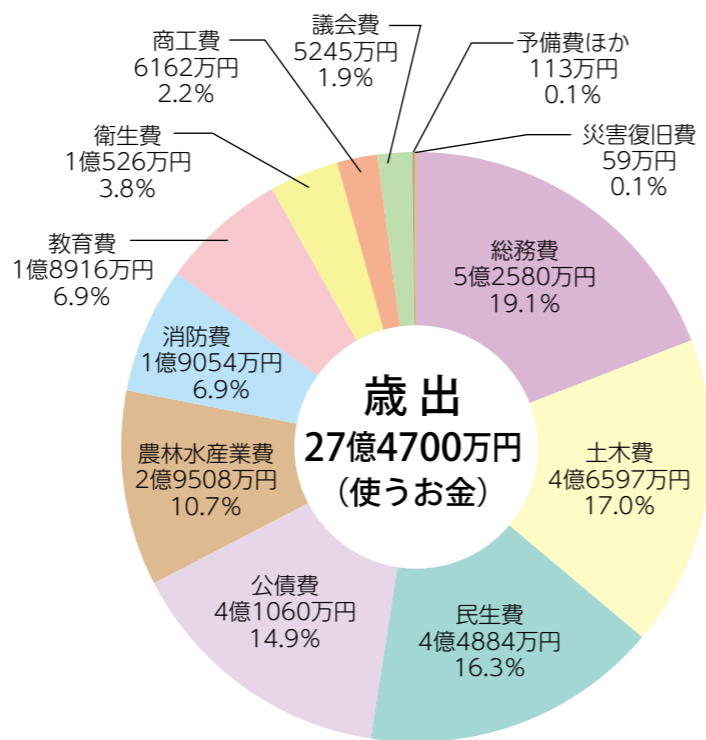
# 27億4700万円

動拠点集会施設整備事業、村営住宅建て替え工事などを盛り込む

平成29年度の主な事業	
事業内容	予算額
橋梁長寿命化事業	1億3000万円
道路施設防事業	1億円
地域活動拠点集会施設整備事業	8979万円
南浜住宅建て替え工事	8150万円
高規格救急自動車購入事業	4006万円

### 用語の説明(歳出)

- 総務費……村長や議会議員、職員などの人件費や財産管理、地域振興などに使うお金
- 民生費……高齢者や障がいを持った人、児童の福祉推進、子ども園の管理に使うお金
- 公債費……公共事業などの財源に借りたお金の返済に使うお金
- 教育費……小・中学校の管理運営や施設整備、生涯学習、文化財保護などに使うお金
- 農林水産業費……農林水産業などの振興に使うお金
- 土木費……道路や公園、公営住宅の整備などに使うお金
- 消防費……普代分署や消防団の運営など、消防活動や救急活動に使うお金
- 商工費……商業や観光の振興などに使うお金
- 衛生費……ごみ、し尿の処理や健康増進事業に使うお金
- 災害復旧費……東日本大震災など災害の復旧に使うお金



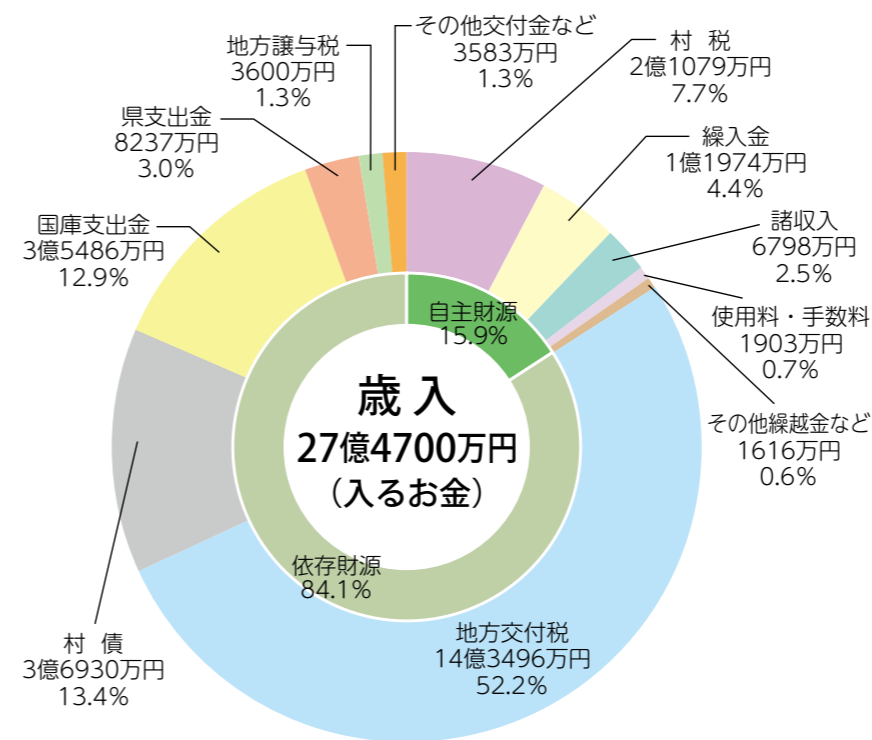
## 歳出の構成比

### 特別会計予算額( )内は前年度比

総額 9億9590万円	
国保事業	4億6900万円 (△2.5%)
国保診療施設事業	2億2060万円 (2.4%)
簡易水道事業	1億3700万円 (93.5%)
休養施設事業	1億1680万円 (△2.5%)
漁業集落排水事業	2390万円 (1.7%)
後期高齢者医療事業	2860万円 (3.2%)

### 用語の説明(歳入)

- 地方交付税……国から交付されるお金
- 村債……国から借りたお金
- 国庫支出金……事業を行うための国からの補助金
- 県支出金……事業を行うための県からの補助金
- 地方譲与税……国税として徴収され、そのまま国から市町村などへ与えられたお金
- 繰入金……財源を確保するため村の預金から取り崩したお金
- 村税……村民税や固定資産税など皆さんから集めたお金
- 諸収入……村の預金利息や貸付金の元利収入
- 使用料・手数料……住民票などの証明書の発行のために納められたお金
- その他繰越金など……前年度から繰り越されたお金



## 歳入の構成比

# 村内の人の動き

4月1日付、退職者は3月31日付。表記は新職名(旧職名)氏名——の順です。|| 敬称略 ||

## 小・中学校

◆新任▽普代小学校長(土淵小中副校長) 島山剛▽同教諭(小久慈小教諭) 下町美喜子▽同教諭(大川目小教諭) 澤里満▽同教諭(紫波町立日詰小教諭) 高橋紘枝▽同教諭(一戸町立奥中山小講師※新採用) 谷田寛▽同教諭(小久慈小講師※新採用) 皆川麻美▽同主任主査(種市中主査) 鹿糠康一▽同講師(宿戸小講師) 野宮梨穂▽普代中教諭(夏井中教諭) 本庄吏恵▽同養護教諭(帯島小養護教諭) 青木祐美子▽同講師(待浜中講師) 越戸明日香▽村教育委員会事務局指導主事(盛岡市立城南小教諭) 馬場ひとみ

侍浜小教諭(同教諭) 石田智恵▽久慈中主任(同主任) 相馬由美子▽種市小講師(同講師) 吉田詩織▽山形中教諭(普代中教諭) 高坂希▽野田中養護教諭(同養護教諭) 熊谷美加子▽久慈中講師(同講師) 粒来敦子▽盛岡市教育委員会事務局指導主事(村教育委員会事務局指導主事) 山下るり

◆退職▽鎌田和也(普代小学校長) 消防士) 明内永仁▽同消防副士長(同消防士) 山田好司▽同消防士(久慈消防署消防士) 藤森拓也▽同消防士(野田分署消防士) 野崎祐太

## 久慈消防署普代分署

◆新任▽普代分署長(久慈消防署第2警防救急係長) 立白勝▽同副分署長兼消防司令補兼当直長(久慈消防署当直長) 工藤俊一▽同消防司令補(久慈消防署消防士長) 野竹防課 斉藤正剛▽同消防士長(久慈消防署消防士長) 野竹公彦▽同消防士長(普代分署



野田分署へ異動した前普代分署の佐々木署長

## 役場

◆課長級▽建設水産課長

◆兼任▽野田分署長(普代分署長) 佐々木昭二▽久慈消防署消防司令補兼当直長兼消防課(同消防司令補) 高山浩一▽野田分署副分署長兼消防司令補兼当直長(同副分署長兼消防司令補兼当直長) 古馬文裕▽同消防士長(同消防士) 久保準▽久慈消防署消防士(同消防士) 小原匠央▽同消防士(同消防士) 大道涼

(建設水産課長兼震災復興室長) 太田吉信▽住民福祉課長兼保健センター所長(住民福祉課長兼保健センター所長兼保健衛生係長) 坂下広見▽建設水産課主幹兼土木係長兼水道下水道係長(建設水産課課長補佐兼土木係長兼水道下水道係長) 大村修

◆課長補佐級▽総務課課長補佐兼庶務管理係長兼財政係長兼広聴広報係長兼消防防炎係長(総務課庶務管理係長兼財政係長兼広聴広報係長兼消防防炎係長) 山田晃人▽教育委員会次長補佐兼総務係長兼学校教育係長(教育委員会学校教育係長兼生涯学習係長兼認定子ども園管理係長) 菅野伸二▽認定子ども園副園長兼保育係長(認定子ども園保育係長(主任保育士) 岸里喜美子

◆係長級▽政策推進室観光交流推進係長(震災復興室復興係長) 宮田修幸▽住民福祉課保健衛生係長兼国保介護係長(政策推進室観光交流推進係長) 高井俊一▽住民福祉課住民係長兼国民年金係長兼福祉係長(政策推進室主任) 森田陽▽教育委員会生涯学習係長兼認定子ども園管理係長(住民福祉課住民係長兼国民年金係長兼福祉係長兼国保介護係長) 松葉修志

◆主事級▽総務課主事(住民福祉課主事) 深渡真人▽政策推進室主事(総務課主事) 坂上栄吉▽建設水産課主事(教育委員会主事) 澤口卓弥

▽総務課主事(総務課主事) 下道峻聖▽税務出納課主事※税務部門(税務出納課主事補※税務部門) 三船和輝

◆派遣▽在宅介護支援センター准看護師 松頭育子

◆新採用▽住民福祉課主事補 斉藤潤

◆再任用▽大屋敷八千代(診療所准看護師)

## 38年の教員生活に幕

### 前普代小・鎌田校長に感謝状



退職された鎌田校長

普代小学校の鎌田和也校長が3月31日付で退職し、38年の教員生活に幕を閉じました。同日に県教育委員会から辞令書と感謝状が贈られ、三船雄三教育長が手渡しました。鎌田校長は38年の教員生活で普代での

勤務を3度経験。中学校での勤務は一度だけで、それも普代中での勤務でした。平成25年4月からは学校長として普代小に3度目の勤務。学校行事の運営などはもとより、小中一貫教育の実現に向け、尽力されてこられました。鎌田校長は「普代勤務の間に結婚し、子どもに恵まれても思い出深いです。そんな普代で最後に校長として勤務でき感無量です。ありがとうございました」と話していました。

図 役場建設水産課 (☎35-2116)

## ようこそ地球村へ

### 普代分署 立白勝分署長

久慈広域連合消防本部の普代分署長に前久慈消防署第2警防救急係長の立白勝さん(56=緑区)が着任しました。

立白分署長は「住民の皆さまの『安全・安心』を守るため、微力ではありますが、分署員一丸となって『日々訓練、人命救助最優先』で取り組んでまいります」と決意していました。



### 普代駐在所 小野正所長

久慈警察署普代駐在所長に前盛岡東警察署の小野正さん(59=野田村出身)が着任しました。

小野所長は「警察官として最後の1年を普代村で勤務することになり光栄に思っています。関係者の皆さんと協力しながら安全・安心な村づくりに努めていきたいと思えます」と話していました。



## 住宅リフォーム、浄化槽、耐震診断などに補助します!!

村では、住宅の修繕や補修、浄化槽の設置、木造住宅の耐震診断などの経費の一部を補助します。

### ①住宅リフォーム

住宅の修繕や補修工事など30万円以上のリフォーム1件につき10万円を商品券で補助。補助対象者は、次の①から④までの全てを満たす人です。①普代村に住民登録し居住し、かつ対象住宅の所有者②リフォーム工事を村内に住所または営業所を有する施工業者に依頼して行う人③村税などを滞納していない人④過去に当該補助金を受けていない人

対象住宅は申請者が居住する部分で、店舗や事務所を併用する場合は、自己の居住専用部分です。対象となる工事は30万円以上の工事で、①住宅の長寿命化を目的とする工事②CO<sub>2</sub>排出量の削減を目的とする工事③水

洗化の工事④そのほか村長が認める工事一です。

新築や倉庫、駐車場、フェンスの工事、冷暖房機器や給湯器の購入などは対象外です。

### ②浄化槽設置補助金

個人の住宅の浄化槽設置に補助します。交付の条件は、村内の個人の専用住宅や店舗面積が全体面積の2分の1未満の店舗兼住宅(浄化槽規格が10人槽以下に限る)です。補助金額は、5人槽が56万3千円、7人槽が70万5千円、10人槽が94万円です。

### ③木造住宅耐震診断・耐震改修補助金

耐震診断の条件は、昭和56年5月以前に建設された個人の専用住宅(店舗兼住宅は含まず)で、3万円の診断料の内2万7千円を補助。個人負担は3千円です。

# 巡行に併せた神楽宿ツアー 八岐大蛇が会場湧かす

鶴鳥神楽の堀内地区巡行に併せた神楽宿ツアーが3月25、26日の両日行われ、県北観光客20人、JTBツアー客16人が参加しました。

ツアー客は地元漁業者などのガイドでワカメの芯抜き体験を行ったほか、くろさき



舞い手が5人出演する「斐の川」。その後、八岐大蛇が登場し、会場を湧かせます

25日の堀内地区巡行には、ツアー客はもちろんこと、地区住民の皆さんや神楽関係者ら約150人が

参加しました。神楽上演の前に大阪府の追手門学院大学の橋本裕之教授を司会に神楽宿フォーラムを開催。神楽宿（鶴鳥神楽の公演会場や神楽衆の宿泊場所など）の宿主など7人の皆さんが震災以降の受け入れ態勢などをそれぞれの思いを熱く語りました。宿主を務めた岩泉町安家、か



堀内の番屋ではワカメの芯抜き体験も

むら旅館の嘉村明美女将は「台風10号の被害なども考慮し、今年は受け入れを断ろうと考えましたが、地域のお年寄りに『神様はお願いしても来ない、あちらから来たいと言っているんだから喜んで受ける』と言われ、『いらしてください』とすぐ返事をしました」と昨年の台風10号での受け入れ状況を教えてくれました。

その後、神楽衆は8演目を披露。舞い手が5人出演する「斐の川」は八岐大蛇を倒して、姫と結ばれるまでが道化仕立てで進む演目で、何度倒されても起き上がる八岐大蛇に会場内にたくさん笑顔があふれていました。

# 春を告げた養殖ワカメ漁 82軒の漁家が取り組む



慣れた手つきでワカメを刈り採る石花さん

村に春の訪れを告げる養殖ワカメ漁が3月中旬から始まりました。

4月8日の堀内漁港では午前0時すぎ、数隻の船が船のマスト灯と月明りを頼りに沖にある養殖棚に出港。広報係も堀内の石花繁美さんの船に

乗せていただき、漁を同行取材しました。沖にある養殖棚につくと、石花さんは慣れた手つきで次々とワカメを刈り取りります。約1時間の刈り取り作業を終え、午前1時すぎに船

港。その後、倉庫に刈り採ったワカメを運び、メカブや茎に選別する作業が一家総出で行われ夜明けまで続きます。村漁協によると3月末での村養殖ワカメの総水揚げ量は1031トで昨年同時期の2076トと比べると1045トの大幅な減。昨年同時期と比べるとしけなどの影響で、総水揚げ量は半分以下にとどまりましたが、一方で販売単価は1キあたり平均124.5円で昨年同時期の99.8円と比べると24.7円の増となりました。



海に浮かぶいさり火は幻想的な雰囲気を出します

# イノベーションアワード カネシメ水産が優秀賞



受賞を喜ぶ金子さん

2016年度いわてビジネスイノベーションアワード（県商工会連合会、県商工会

議所連合会など主催）が2月7日、盛岡市のホテルメトロポリタンで開かれ、優良企業表彰・経営発達部門で村のカネシメ水産が優秀賞を受賞しました。

同アワードは戦略的な経営で顕著な成果を上げた企業を表彰し、経営支援能

力の向上を図ることなどを目的に昨年度に続き開催。約150人が出席し優良企業、優良職員に分けて表彰が行われました。

同社の金子太一さんは「昨年私が当社の主となり、将来を見据えて取り組んだ経営革新計画が県より承認されました。受賞できとても喜ばしいです。ですが目標は受賞することだけではないので、これからもしっかりと実績を伸ばして今回の受賞に恥じぬよう精進していきます」と今後の躍進も誓いました。

# 春の全国交通安全運動 交通安全意識を高める



右見て左見て…手を挙げて横断歩道を渡りましょう

新児童らが通学をしているこの時期、保護者もドライバーも交通安全への意識を高め、子どもたちを交通事故から守りましょう。

春の全国交通安全運動が4月6日から4月15日まで開催され、4月10日に交通安全関係者ら約30人が普代郵便局前と旧普代分署跡地で交通安全の普及・啓発を目的とした街頭指導を行いました。登校、登園する児童生徒や園児に交通安全の黄色い羽根な



交通安全への意識を高めましょう

どを配布して交通安全を呼び掛けました。4月11日には、普代郵便局前で普代小学校の1、2年生の児童が交通安全教室を実施。小野正普代駐在所長や交通指導隊の指導の下、実際の横断歩道を使った歩行練習を行い、交通安全への意識高揚などを図りました。

# 水槽付消防ポンプ自動車貸与式 消防防災体制の一層の強化へ



鍵に見立てた目録を手渡す柗屋村長



貸与された水槽付消防ポンプ自動車

村で購入した水槽付消防ポンプ自動車の貸与式が3月30日、普代分署前駐車場で行われ、柗屋仲夫村長や久慈広域連合消防本部の米澤喜三消防長ら関係者約15人が出席しました。

柗屋村長が「署員の皆さまのお力添えなどもありたいです」とあいさつ。その後、車両の鍵に見立てた目録を米澤消防長に手渡しました。

ポンプ車は久慈広域連合に貸与後、普代分署での活動に使用されます。





3人のスタッフでこれからも村の魅力を発信します

### 岩手めんこいテレビ普代局 「これからも魅力を発信」

昨年10月4日に役場2階の一角に開所した「岩手めんこいテレビ普代局ふだいFAN」。昨年10月号の広報紙で「開局期間は今年3月末まで」と紹介しましたが、今年9月まで延長されたことから、再度取材しました。

「県内及び全国への普代の魅力をPR」を主な業務とするふだいFAN。これまで同様、毎週土曜日に放映する青の国ふだいTVの制作やフェイスブックなどを活用した普代村の魅力発信を行っています。工藤さんは「番組は毎週土曜日午後5時25分から放映します。チャンネルは8チャンネル」と呼び掛けます。



## MY FRIEND Vol.105

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は中央区の齊藤潤さん(24)です。



村民の皆さまのお役に立てるように頑張ります。と齊藤さん

### 『普代での生活が楽しみです』

役場の住民福祉課に勤める齊藤潤さんは社会人一年目のフレッシュマン。出身は山田町で東日本大震災を経験し、復興への思いが強かったといえます。それがきっかけで沿岸で働きたいと思い、村にやってきました。

「役場=事務仕事」のイメージを持っていた齊藤さん。「自分は窓口業務や外回りなどの機会があり、村民の皆さまと触れ合う機会が多いと思います。皆さまのお役に立てるよう頑張ります」と決意を述べます。

「釣りが趣味の一つです」と齊藤さん。自宅も海に近かったことから釣りをすることが多かったといいます。「普代でもフットサル教室を開催しているのを見ました。機会があればそれにも参加したいです」と意気込みます。

代のイメージの一つに『海』があります。休みの日は釣りとかもしてみたいな〜と普代での生活に胸を膨らませていました。

休みの日は、地元に戻省したり盛岡市に出かけたりします。久慈にも出かけてみたいです。

世界一周旅行に行ってみてみたいことは、

普代村に来たばかりで知らないことが多いのでいろいろと教えてください。

青の国ふだいTVは…

- 毎週土曜日
- 午後5時25分〜
- チャンネルは8チャンネル

番組だけでなくWEBでもご覧ください



今月13日からは田野畑村出身の上村彬さんも勤務。「村内で撮影や取材を行いますのでご協力をよろしくお願ひします。そして見かけた際にはお気軽に声を掛けてください」と話していました。

本はともだち

図書館へ行こう!



『ほわほわくら』 ひがし なおこ  
ほわほわ、ふわん、ふるふる、ほろろん…。こどもの心のひらにさくらのはなびらがまいおちてきて、かぜにふかれてとんでいきました。まんかいのさくらをみんでかけたくなるさくらのえほんです。(くもん出版)



◆小学生向け 『わたしたちが自由になるまで』 フーリア・アルパレス  
プーリア・ベルプレ賞(ヒスパニック系作家による、優れた児童書に贈られる賞)受賞作。  
手が震えるが世界中の人に知ってもらうためにこの記録を残した。1960年代の独裁政権末期のドミニカ共和国の話。(二プリン書房)

★普代村図書室

開室時間：午前9時～午後5時  
休室日：毎週月曜日  
電話・FAX：(0194)36-1044

普代村図書室

軽乗用車 軽トラック ライトバン 1.5tトラック 10人乗りワゴン

レンタカー始めました!

お気軽にご相談ください

軽自動車は10分100円(税別)で必要な時間だけ利用できます。

(有)ガレージナカタ 普代村23-22-43 TEL 35-3132

広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(☎35-2111内線115)までお申し込みください。  
なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額	1,500円/月：白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)
発行部数	1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)
原稿締切	発行月の前月末日

ながさわ

お料理・お飲み物プラン、オードブル

ゴールデンウィーク中も営業いたします。

ご予約お待ちしております!

●営業時間 昼：11:30～13:30(要予約) 夜：18:00～23:00  
●定休日 昼：日曜日・月曜日 夜：日曜日  
普代村中央区 電話 35-2313 携帯 090-5833-1637

キヤッツアイ CAT'S EYE

新入生ガンバレー!!!

カラオケ1曲100円♪

\* OPEN 19:00~  
\* CLOSE SUNDAY  
\* TEL 0194-35-3625  
080-1875-1408

### ゴールデンウィークは… 緑の村へGOGO



昨年の子どもまつり(下駄飛ばし大会)

ゴールデンウィークの村恒例行事となった「緑の村こどもまつり」が次の日程で開催されます。

村内外の各商店の出店や豪華景品の当たる大抽選会、新イベント「ぶどうまつり」などイベントも盛りだくさん。イベントで上位入賞をした人には豪華景品も贈られます。当日は緑の村が子どもの国に大変身!? ゴールデンウィークは家族そろって緑の村へお越しください。

○日時…平成29年5月5日(金) 10:00~15:00

○場所…緑の村

#### ▼イベント

イベント名	内容
下駄飛ばし大会	下駄を飛ばして飛距離を競う
ぶどうまつり	水風船をつぶして出てきた水の量を競う
丸太切り競争	丸太を切り落とす速さを競う
景品付きおかしまき	景品引換券の入ったおかしをまく
ドラゴンボールスタンプラリー	会場内に隠れているスタンプを探す
第2回金魚-1グランプリ	金魚をすくえた量で順位を競う
お楽しみ大抽選会	利用券の半券を使った抽選会

## みんなのイラスト展

上手に描けたかな? ④

きれいな鳥だね! ⑥

上手に描けたね! ⑥

ポケモン上手だね! ④

妖怪ウォッチだね! ⑥

シバニャン上手に描けたね! ⑥

ドラえもん上手! ④

大坪楓くん (久慈市・1歳)    速応一弘くん (久慈市・9歳)    速応孝弘くん (久慈市・7歳)    藤島遼くん (白井・8歳)

滝澤光来さん (久慈市・8歳)    滝澤啓光くん (久慈市・5歳)    山口理咲ちゃん (さいたま市・4歳)    山口陽大さん (さいたま市・8歳)

### 地域おこし協力隊通信 No.24 旅行者には一声を



今月は山火隊員です

先日、モニターツアーということで旅行会社に勤めている若い女性2人を東京から呼びました。村内を回ってもらい、私自身が普代で感じた「友人にお薦めしたい」と思っていることを一緒に行いました。普代浜からの星空、船トレイル、そしてなによりも心に残っているのは「普代の日常」と「人との交流」という感想でした。



丹治さんのお宅でおまんじゅう作り

のお宅でおまんじゅう作りをし、昼食をいただくという内容がありました。旅行者はまた丹治さんたちに会ってお料理を教わりたいと言っています。

私も普代にきて楽しいと感じる瞬間は地元の皆さんとお話しをしているときや普代ならではの日常に出会ったときだと感じています。ぜひ旅行者を見かけたときは一声掛けてあげてください。その一声

### おとうさん あのおね... 358 おかあさん



よなちゃん (はまゆり子ども園さくら組)

が心に響き「普代はいい所だったなあ」と思い出が残り、普代のことを好きになってくれると思います。

今月から私たち協力隊は普代駅に拠点をおき「株式会社 社青の国」で活動しています。より普代の皆さんと近くなり、助けたい、たくさん機会が多くなるかと思いますが、駅や近くに寄ったときは遊びに来てくださいな。

### 広報クイズ

次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は10ページから、②は15ページからの出題です。

①平成29年度の村の一般会計当初予算は何億円でしょう?

A 17億 B 27億 C 37億

②今年の村養殖ワカメ漁には何軒の漁家を取り組んだでしょう?

A 62軒 B 72軒 C 82軒

【応募方法】はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募

当選者: ①速応孝弘くん (久慈市・7歳) ②藤島遼くん (白井・8歳) ③山口理咲ちゃん (さいたま市・4歳)

締め切り: 5月8日(月) 当日消印有効

3月号の答え: ①-C ②-C

○応募総数: 8通で8人が正解でした。抽選の結果、次の3人に図書カードをお送りします。

○あて先: 〒0208-833 92 普代村9-13-2 普代村役場 広報クイズ係

○締め切り: 5月8日(月) 当日消印有効

していただきます。正解者の中から抽選で3人に図書カードをプレゼントします。はがきに広報ふだいの感想、ご意見イラストなどを書いて応募してください。

5月の行事

- こどもまつり
- 普代小運動会
- 鶴鳥神社例大祭

などなど... 販売します!

中央区 三船製菓 ☎35-2020

BBQシーズン 到来です!

人気の生たれで漬け込む「生たれカルビ」「生たれホルモン」

季節に合わせた衣装でお出迎え (4月は入学式)

ぜひご賞味ください

年中無休! 8:00 から 20:00 まで  
中央区 上神田精肉店 (☎35-2210)

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 35-2561

～宿泊・宴会・仕出し 承ります～

北三陸 ふだい 国民宿舎 くらさき荘

〒028-8351 岩手県下閉伊郡普代村第2地割字下村84番地4  
TEL 35-2611 FAX 35-2872

## 東日本大震災義援金、支援金

これまでの合計額 **65,195,225円**

※義援金、支援金は復興支援事業などに活用されています。

### ふるさと応援寄付金

(3月1日～3月31日分、23人)

これまでの合計額 **27,502,558円**

## 戸籍の窓

3月分(敬称略・順不同)

### お誕生おめでとう(1人)

長谷 志真(賢一・志帆子) 中央区

### ご結婚おめでとう(2組)

前川 敬太)	白 井
永松 英里)	東京都
砂子 龍斗)	久慈市
赤坂 小春)	白 井

### お悔やみ申し上げます(3人)

日野 君代	旭日区	74歳
中花ユミ子	白 井	63歳
太田 サミ	堀 内	80歳

## 交通安全 対策情報

- 村内の交通事故《2月》  
人身事故 0件(0件)  
物損事故 4件(10件)  
※( )内は1月からの累計
- 救急車の出動件数《3月》5件
- 飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)  
県内33市町村中ワースト順位…**16位**  
(平成29年2月28日現在)  
村内の検挙者数《2月》0人(0人)  
県内の検挙者数《2月》27人(48人)  
※( )内は1月からの累計

# くらしの情報

ご存じですか?

## 「消費者トラブル」相談を

久慈広域消費生活センターでは広域町村での消費生活相談会を次のとおり開催します。消費者トラブルなどでお困りの問題がございましたらお気軽にご利用ください。

▶日時…4月24日(月)13:30～15:30 ※予約優先

▶場所…普代村役場(2階会議室)  
お問い合わせなどは役場住民福祉課(☎35-2113)または久慈地区被災者相談支援センター(☎0120-934-755)まで。

## 後期高齢医療制度について

75歳以上の方と一定の障がいがあり、申請により認定を受けた65歳以上75歳未満の方は誕生日(認定)当日から後期高齢者医療制度の被保険者となります。

保険証は75歳の誕生日の前に郵送しますので手続きは不要です※障がい認定は手続きが必要です。

お医者さんにかかる時は、忘れずに窓口で提示してください。万が一、紛失したり、破れたりした場合は再交付できますので役場住民福祉課に届け出てください。

その他、わからないことなどがありましたら、役場住民福祉課(☎35-2113 内線136)までお問い合わせください。

## 防火管理新規講習の開催

平成29年度の甲種防火管理新規講習を次のとおり実施します。

▶日時…平成29年6月1日(木)～6月2日(金)

▶場所…久慈市防災センター3階防災教育ホール

▶講習料…6,500円

▶受付期間…平成29年4月24日(月)～5月10日(水)※受験願書は久慈消防署及び各分署にあります。

詳細については一般財団法人岩手県消防協会(☎019-631-1625)までお問い合わせください。

## 危険物取扱者試験の開催

平成29年度の危険物取扱者試験を次のとおり開催します。

▶日時…平成29年7月1日(土)

▶場所…久慈市防災センター

▶受付期間…平成29年5月8日(月)～16日(火)※受験願書は久慈消防署及び各分署にあります。

▶合格発表予定…7月20日(木)

詳細については久慈消防本部消防課予防保安係(☎0194-53-0119)までお問い合わせください。

## 国保資格の届け出を

社会保険に加入・離脱をされた時には役場住民福祉課への届け出が必要です。届け出が遅れると、国保税の納付書送付・還付も遅れることになるので忘れずに行ってください。

詳しくは役場住民福祉課(☎35-2113)まで。

## 台風10号災害義援金(3月31日現在)

累計 **3,859,337円**

## 5/31は自動車税の納期限

自動車税は自動車の所有者が納める税金です。納税通知書は4月末に皆さんのお宅に届く予定ですので、納期限までに忘れずに納めましょう。

4月1日現在で車検が切れたまま6カ月経過している自動車については、納税通知書を送付しません。車検が切れた自動車を使用する予定がある場合は、自動車税を納めていただく必要がありますので、県税室までお問い合わせください。

▶問い合わせ先…県北広域振興局県税室(☎0194-53-4986)

## 被災事業者の支援期間延長

経営改善や二重債務問題などで資金繰りに悩まれている被災事業者の事業復興を支援する「(株)東日本大震災事業者再生支援機構」の支援決定期間が1年延長され、平成30年2月22日までになりました。震災前借入金がある人は支援の可能性がありますので平成29年夏ごろまでにご相談ください。

▶相談先…(株)東日本大震災事業者再生支援機構仙台本店(☎022-393-8550)  
▶受付時間…午前9時～午後6時※土日、祝日を除く

▶問い合わせ先…岩手県経営支援課(☎019-629-5543)

## U・I・Jターン応援面接会

県内へのU・I・Jターン促進を目的に、首都圏に居住する人の岩手での就職、定住を応援する面接会を次のとおり開催します。

▶日時…平成29年6月9日(金)12:30～

▶場所…東京新卒応援ハローワーク

▶対象…平成30年3月、大学などの卒業予定者、既卒者及び一般求職者  
お問い合わせは県労働局職業安定部職業対策課(☎019-604-3005)まで。

## 手話奉仕員になろう

聴覚障がい者の社会参加を支援する手話奉仕員としての基礎的な知識を身につけるための養成講座を次のとおり開催します。

▶日時…平成29年5月27日から全27回(毎週土曜日)13:30～16:40

▶場所…久慈市総合福祉センターなど

▶経費…テキスト代3,240円

▶申込期限…平成29年5月19日(金)  
お問い合わせなどは久慈市社会福祉課(☎0194-52-2119)まで。

## 平成29年村消防団特別点検日程変更

×平成29年4月23日  
○平成29年4月30日

## 定期無料相談

6件とも事前に予約が必要です

## 困っていたら相談を!

### 久慈地区法律相談

▶期日…5月10、31日(水)▶時間…10:30～15:30▶場所…久慈市役所▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課(☎0194-52-2111)

### 多重債務者相談

▶期日…5月25日(木)▶時間…10:00～15:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター(☎0194-54-8004)

### くらしとお金の安心相談会

▶日時…5月17日(水)10:00～16:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター(☎0194-54-8004)

## 久慈保健所での相談

### エイズ・肝炎ウイルス・性器クラミジア検査、骨髄バンク登録

▶日時…5月9日(火)①エイズ・肝炎・性器検査:15:00～18:00②骨髄バンク登録(要予約):15:00～18:00

### 精神保健福祉相談

▶日時…5月19日(金)13:30～(要予約)

### ひきこもり相談

▶日時…5月16日(火)14:00～15:30  
3件とも、問い合わせ先は久慈保健所保健課(☎0194-53-4987)

# 塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

## 使い捨てコンタクトレンズ

ニュースです!! 販売中

メニコン・プレミアムも取り扱っています!!

お電話でご注文いただけます。

普代村 中央区 まつば時計店 ☎35-2276

## 愛車の車検 お気軽にご相談ください。

# 早い! 安い!! 代車無料!!!

東北運輸局長指定 民間指定工場 (有)ナガサワ自工 電話 0194-35-2216 FAX 0194-35-2158



普代駅の観光センターが青の国ふだいの経営拠点です

4月3日に第3セクターの観光まちづくり会社「株式会社 株青の国ふだい」が設立しました。「物産」、「旅行」、「三陸鉄道普代駅舎の村観光セン

### ◆政策推進室から 株青の国ふだいが誕生

ターを管理・運営する「受託」の3部門で構成し、村の魅力発信や交流人口拡大をけん引していきます。  
ふだいのアンテナショップ



駅構内には特産品などが並びます

業務も継続して行っていて、4月14日現在で3人の従業員が働いています。また地域おこし協力隊の2人と集落支援員1人も携わりその運営を支援しています。  
村地域おこし協力隊の鬼東拓哉さんは「まだまだ全体が見えていないですが、とりあえず順調に業務を行えています。三陸鉄道の利用や定期券などの購入の際は普代駅でお願いします」と呼び掛けていました。  
村では平成29年度の売り上げは約1700万円と見込んでいます。主な事業はインターネットによる地場産品などの受託販売、工芸品や土産品の開発や販売、同駅の切符販売など。これからは他市町村での普代の海産物などの販売なども考えています。

日	月	火	水	木	金	土
4/30 (友引)			3 (大安) 鵜鳥神社例大祭		5 (先勝) 緑の村こどもまつり	
	8 (仏滅)	9 (大安) 1歳6カ月児・3歳児健診(受付12:15~12:30、㊦)		11 (先勝)		13 (先負) 体育施設無料開放日
14 (仏滅) 家庭教育支援事業 作業工事現場見学会(白井地区)	15 (大安) 健康ふれあい教室 (堀内・沢向)	16 (赤口)	17 (先勝) 2歳6カ月児歯科 教室(受付12:30~12:45、㊦)	18 (友引)	19 (先負) 健康ふれあい教室 (鳥居・堀内机)	20 (仏滅) 普代中学校体育祭
	22 (赤口)		24 (友引)		26 (大安) 健康づくりハウス 開館日 健康ふれあい教室 (上区・緑区)	27 (赤口) 普代小学校運動会
28 (先勝)		30 (先負)		6/1 (大安)		

- ㊦は保健センター
- ㊧は北緯40度野球場
- ㊨は社会体育館
- ㊩は管理センター
- ㊪はふれあい交流センター
- ㊫は医科診療所
- ㊬は海洋センター
- ㊭ははまゆり子ども園

**広告募集中!!**

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(☎35-2111内線115)までお申し込みください。  
なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額 1,500円/月：白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)

発行部数 1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)

原稿締切 発行月の前月末日

5/3(水) 鵜鳥神社例大祭 5/14(水) 母の日

**特選海鮮にぎり寿司**  
**特選海鮮丼**

※それぞれ要予約 **各1,000円(税込)**

**さんちゃん寿し ☎35-2290**

備えて安心!

**花粉症 対策**

高橋薬局 中央区 電話 35-2045 FAX 35-2827

DVDダビング

大切な思い出をDVDに永久保存!

ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!  
当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)  
8ミリフィルムもダビングOKです!!

二人なかくよく幼稚園の遠足 一生心に残る名勝負...  
いっしょうけんめいがんばった運動会 思い出の旅行...

価格応談

(有)坂下電化センター TEL 35-2138

**普代ポイントカード会からのお知らせ!!**

毎月2,000円の商品券が当たるラッキーチャンス。4月当選者は以下5名です。  
太田紗耶花様(太田名部) 佐々木貴美子様(黒崎) 田中義正様(萩牛) 長澤邦寿様(旭日区) 前川みち子様(白井)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

**大切なお知らせ**

現在使用いただいているカードの使用期限は2017年6月30日までとなっておりますのでできる限り使用期限内に有効活用くださるようご案内いたします。

はまゆり子ども園の卒入园式と普代小中学校の卒入学式が3月12日から4月7日までの間にそれぞれ行われ、保護者や先生、来賓に見守られる中、園児や児童生徒が式に臨み、思い出多き学びや仲間との別れを惜しみながらも新しい出会いに胸を膨らませました。普代小では21人が卒業。今年卒業する児童は6年前の東日本大震災直後に入学した児童たちで、大きな不安を抱えながら入学した児童たちは、大きな希望を胸に小学校を旅立ちました。



4/6 子ども園入园式 (19人入园)



4/7 普代小入学式 (17人入学)



4/6 普代中入学式 (21人入学)



3/23 子ども園卒入园式 (17人卒業)

3/17 普代小卒業式 (21人卒業)

3/12 普代中卒業式 (17人卒業)

人口と世帯 3月末現在

	前月比	前年比
人口	2,799人 (-15)	(-45)
(男)	1,370人 (-8)	(-20)
(女)	1,429人 (-7)	(-25)
世帯	1,156戸 (-1)	(+3)

▼4年間広報担当を務めさせていいただきました。月に一度の発行を4年間続けたので、48冊の広報紙を作り上げてきたことになり、▼と振り返ると異動してしまつたみたいですが、今年度も広報担当を務めさせていただきますこととなりました。よろしくお祈りします▼そして来月号の発行で自分が担当してから50回目の発行で記念となる広報紙です。ですが村民の皆さまにとっては「No.660」の広報紙。私情は挟まずいつもどおり作成します▼けど660ってなんかゴ口がいいと思いませんか？やはり来月号は記念となる広報紙。「つい」で自分にとって記念となる広報紙。お祝いが必要かもしれませんね。

(下道峻聖◎)

ホッと一息